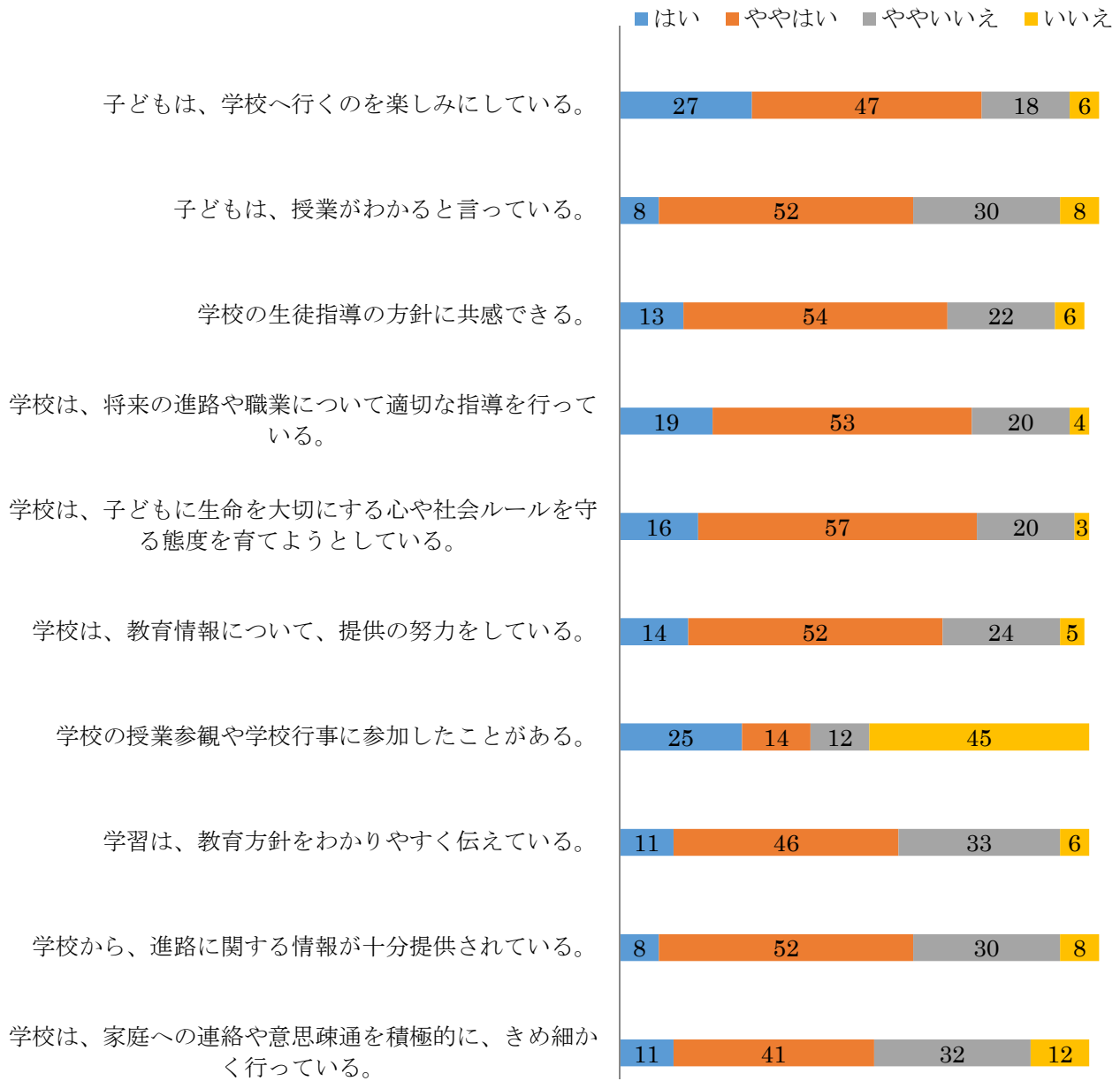
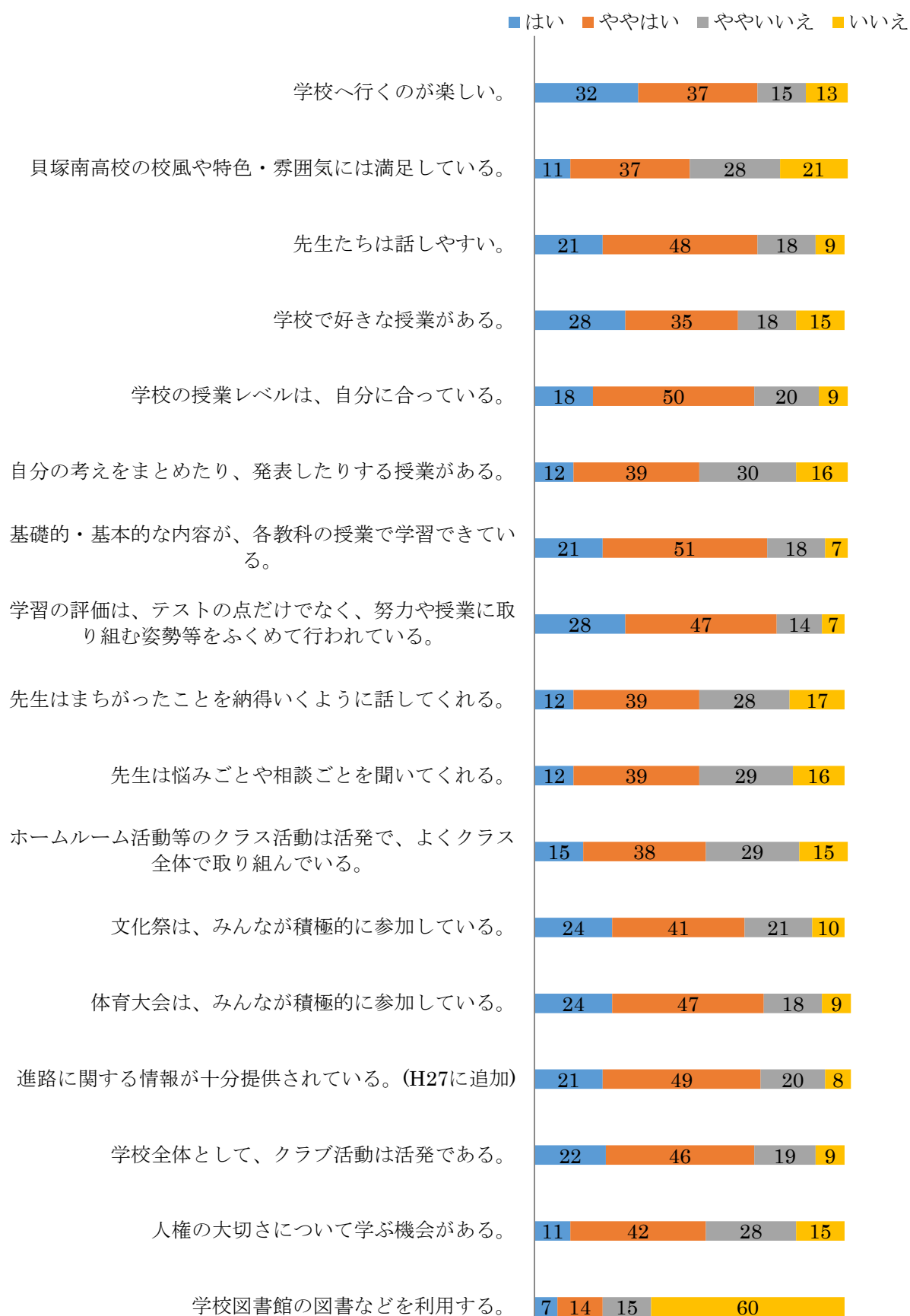


## H27 学校教育自己診断（保護者）の結果



## H27 学校教育自己診断（生徒）の結果



## 平成27年度「学校教育自己診断」の分析結果及び考察

### 【学校生活全般】

今年度の生徒に対して行った「学校教育自己診断」は、すべての項目において肯定的な回答の向上が見られた。ただし、向上した項目においても昨年度までの値が低いものもあり、更なる向上をめざす必要がある。

- ・『授業に関する項目』では、「授業は自分に合っている」と68.5%の生徒から、肯定的な回答を得ている。また、「好きな授業がある」と肯定的な回答を64.8%の生徒が答えている。この項目に関して、昨年度と比べ、肯定的な回答が、8.6ポイント及び7.0ポイントと大幅な伸びが見られる。
  - ・学習に対する評価についても、76.2%の生徒から肯定的な回答を得ている。（昨年度比7.6ポイント増）
  - ・授業の形態について、『考えをまとめたり発表したりする授業』の項目では、肯定的な回答が10.1ポイントと大幅な伸びではあったが、51.4%とまだまだ低い値である。
- 上記の通り学習指導全体を見ると、生徒の満足度は、昨年度と比較して、大幅な上昇を示している。しかし、授業形態については、個々の教員が講義形式の授業だけではなく、組織的な校内研修を継続することで【わかりやすい授業】への授業改善を続けていく。

### 【生徒指導】

- ・『教員の生徒指導全般について』の項目では、生徒の理解度は、年々上昇している。
- ・『悩みや問題への相談』の項目では、51.7%（昨年度比8.7ポイント増）の生徒から肯定的な回答を得ており、学校や教員の指導に対して理解を示している。

### 【校内活動】

- ・『文化祭や体育大会などの学校行事への取組み』の項目では、肯定的な回答が文化祭が65.9%、体育大会が71.0%あり、生徒が積極的に取り組んだと答えている。この数値も昨年と比較して、3.2ポイント及び4.7ポイントと上昇している。
  - ・『クラブ活動に関する』項目では、68.9%の生徒から肯定的な回答を得ており、生徒が活発であると感じている。
- 学校行事やクラブ活動への参加や意識も昨年度と比較すると上昇している。

### 【保護者についての集計結果】

- 本校の取り組みについて、保護者の理解が年々深まってきていることがアンケートから見て取れる。
- ・『生徒への指導』の項目に対して、理解が深まっている。  
生徒指導に関しては、肯定的な回答が67%で、3年前と比較して23ポイント上昇している。
  - ・進路指導（将来の進路や職業について適切な指導を行っている）については、肯定的な回答が73.1%で、3年前と比較して、17ポイント上昇している。